

多剤抵抗性の発作性及び持続性心房細動患者における ベプリジルの有効性と安全性の実態調査

【研究対象者の方へ】

本研究は、九州大学病院で1992年4月から2009年12月までの間に循環器内科を受診された症例の中で発作性心房細動、持続性心房細動に対して抗不整脈薬であるベプリジルが1ヶ月以上投与されていた方を対象として研究させていただきます。

対象となることを拒否される方は、下記連絡先までに御連絡下さい。

【はじめに】

ベプリジルは多様な薬理作用を有する抗不整脈薬であり、心室性不整脈のみならず心房細動の治療にもそのユニークな作用が注目されています。しかし、その長期成績や心房細動に対する報告は未だ十分ではありません。

【研究内容】

ベプリジルが投与されている患者さんでの効果、副作用等について下記の情報より検討します。

- ・性別、年齢、基礎心疾患、合併症、服薬内容、服薬期間、心房細動以外の罹患している不整脈
- ・検査所見：心電図、心エコー、胸部レントゲン写真、採血結果
- ・不整脈に対する治療：ベプリジル以外の抗不整脈薬の使用の有無、電気的除細動、カテーテルアブレーションの有無
- ・治療による効果や副作用の詳細調査

【患者様の個人情報の保護管理について】

情報は匿名化にて取り扱われ、個人名はでません。個人名と個人情報をつなぐデータは同じパソコン上に保存せずIDパスワードを必要とする媒体に保存し、鍵のかかる場所に厳重に保管され漏洩されないように注意いたします。

【個人情報管理責任者】

九州大学大学院医学研究院保健学部門 教授 樗木晶子

【研究期間】

研究を行う期間は2012年12月までと考えています。

【医学上の貢献】

本調査を行うことにより、ベプリジルの効果、安全性等を検討することができます。

【研究機関とその責任者】

九州大学大学院医学研究院保健学部門 教授 樗木晶子

連絡先：〒812-8582福岡市東区馬出3-1-1 電話番号：092-642-6713